

2021年7月8日、株式会社クリーク・アンド・リバー社は、2022年2月期第1四半期決算を発表した。

四半期業績推移

四半期業績 (累計)	21年2月期				22年2月期				22年2月期		22年2月期		
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	(進捗率)	上期会予	(進捗率)	通期会予	
売上高	9,486	18,454	27,558	37,314	10,599				53.8%	19,700	26.5%	40,000	
(前年比)	15.2%	11.8%	12.3%	13.3%	11.7%					6.8%		7.2%	
売上総利益	3,760	6,889	10,002	13,338	4,183								
(前年比)	10.0%	5.9%	5.3%	6.2%	11.3%								
売上総利益率	39.6%	37.3%	36.3%	35.7%	39.5%								
販管費	2,711	5,433	8,092	10,891	2,953								
(前年比)	3.0%	3.7%	3.2%	4.0%	8.9%								
売上高販管費比率	28.6%	29.4%	29.4%	29.2%	27.9%								
営業利益	1,049	1,456	1,910	2,448	1,231				76.9%	1,600	43.2%	2,850	
(前年比)	33.2%	15.0%	15.3%	17.4%	17.3%					9.9%		16.4%	
営業利益率	11.1%	7.9%	6.9%	6.6%	11.6%					8.1%		7.1%	
経常利益	1,063	1,476	1,938	2,485	1,247				77.9%	1,600	43.8%	2,850	
(前年比)	34.5%	16.3%	16.7%	18.1%	17.3%					8.4%		14.7%	
経常利益率	11.2%	8.0%	7.0%	6.7%	11.8%					8.1%		7.1%	
四半期純利益	710	967	1,264	1,648	881				83.9%	1,050	50.3%	1,750	
(前年比)	40.1%	22.1%	22.9%	21.2%	24.1%					8.6%		6.2%	
四半期純利益率	7.5%	5.2%	4.6%	4.4%	8.3%					5.3%		4.4%	
四半期業績 (累計)	21年2月期				22年2月期								
(百万円)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q					
売上高	9,486	8,968	9,104	9,756	10,599								
(前年比)	15.2%	8.3%	13.4%	16.1%	11.7%								
売上総利益	3,760	3,128	3,114	3,336	4,183								
(前年比)	10.0%	1.3%	4.1%	9.1%	11.3%								
売上総利益率	39.6%	34.9%	34.2%	34.2%	39.5%								
販管費	2,711	2,722	2,659	2,798	2,953								
(前年比)	3.0%	4.3%	2.3%	6.4%	8.9%								
売上高販管費比率	28.6%	30.4%	29.2%	28.7%	27.9%								
営業利益	1,049	406	454	538	1,231								
(前年比)	33.2%	-15.0%	16.5%	25.6%	17.3%								
営業利益率	11.1%	4.5%	5.0%	5.5%	11.6%								
経常利益	1,063	413	462	547	1,247								
(前年比)	34.5%	-13.6%	17.9%	23.5%	17.3%								
経常利益率	11.2%	4.6%	5.1%	5.6%	11.8%								
四半期純利益	710	257	297	384	881								
(前年比)	40.1%	-9.8%	25.4%	15.8%	24.1%								
四半期純利益率	7.5%	2.9%	3.3%	3.9%	8.3%								

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*四半期純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益。

セグメント別四半期業績推移

四半期業績推移 (累計) (百万円)	21年2月期				22年2月期				22年2月期	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	(進捗率)	通期会予
売上高	9,486	18,454	27,558	37,314	10,599				26.5%	40,000
前年比	15.2%	11.8%	12.3%	13.3%	11.7%					7.2%
クリエイティブ分野 (日本)	6,284	12,471	18,988	26,067	7,181				25.6%	28,000
前年比	6.0%	4.7%	5.4%	6.0%	14.3%					7.4%
クリエイティブ分野 (韓国)	860	1,674	2,456	3,269	895				25.3%	3,400
前年比	-	-	-	-	4.0%					4.0%
医療分野	1,312	2,302	3,125	3,923	1,474				35.1%	4,200
前年比	-0.7%	-10.0%	-7.3%	-3.6%	12.3%					7.1%
会計・法曹分野	544	1,010	1,483	1,994	519				24.7%	2,100
前年比	5.9%	-3.3%	-7.4%	-6.0%	-4.5%					5.3%
その他	515	1,050	1,605	2,200	580				20.6%	2,500
前年比	2.4%	-2.2%	-0.7%	-2.1%	12.7%					13.6%
消去または全社	-28	-53	-99	-139	-49					
営業利益	1,049	1,456	1,910	2,448	1,231				43.2%	2,850
前年比	33.2%	15.0%	15.3%	17.4%	17.3%					16.4%
クリエイティブ分野 (日本)	546	818	1,222	1,775	659				32.9%	2,000
前年比	58.7%	53.1%	49.8%	35.0%	20.6%					12.7%
クリエイティブ分野 (韓国)	-2	-16	-46	-50	2				-	20
前年比	-	-	-	-	-					-
医療分野	475	667	737	724	556				69.5%	800
前年比	0.5%	-11.1%	-9.1%	-2.2%	17.2%					10.5%
会計・法曹分野	66	67	76	100	18				16.8%	110
前年比	18.5%	-37.9%	-61.0%	-56.8%	-72.2%					9.5%
その他	-38	-82	-80	-104	-8				-	-50
前年比	-	-	-	-	-					-
消去または全社	1	2	2	2	3					
経常利益	1,063	1,476	1,938	2,485	1,247				43.8%	2,850
前年比	34.5%	16.3%	16.7%	18.1%	17.3%					14.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	710	967	1,264	1,648	881				50.3%	1,750
前年比	40.1%	22.1%	22.9%	21.2%	24.1%					6.2%
四半期業績推移 (3ヵ月)	21年2月期				22年2月期					
(百万円)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
売上高	9,486	8,968	9,104	9,756	10,599					
前年比	15.2%	8.3%	13.4%	16.1%	11.7%					
クリエイティブ分野 (日本)	6,284	6,187	6,517	7,079	7,181					
前年比	6.0%	3.5%	6.6%	7.6%	14.3%					
クリエイティブ分野 (韓国)	860	814	781	814	895					
前年比	-	-	-	-	4.0%					
医療分野	1,312	990	823	798	1,474					
前年比	-0.7%	-20.0%	1.1%	14.4%	12.3%					
会計・法曹分野	544	466	473	511	519					
前年比	5.9%	-12.1%	-15.3%	-1.7%	-4.5%					
その他	515	535	555	595	580					
前年比	2.4%	-6.3%	2.1%	-5.6%	12.7%					
営業利益	1,049	406	454	538	1,231					
前年比	33.2%	-15.0%	16.5%	25.6%	17.3%					
クリエイティブ分野 (日本)	546	271	404	553	659					
前年比	58.7%	42.9%	43.5%	10.9%	20.6%					
クリエイティブ分野 (韓国)	-2	-14	-30	-4	2					
前年比	-	-	-	-	-					
医療分野	475	192	70	-13	556					
前年比	0.5%	-30.9%	15.6%	-	17.2%					
会計・法曹分野	66	0	9	25	18					
前年比	18.5%	-99.1%	-89.7%	-34.9%	-72.2%					
その他	-38	-45	2	-24	-8					
前年比	-	-	-	-	-					
消去または全社	1	1	-1	1	3					
経常利益	1,063	413	462	547	1,247					
前年比	34.5%	-13.6%	17.9%	23.5%	17.3%					
親会社株主に帰属する四半期純利益	710	257	297	384	881					
前年比	40.1%	-9.8%	25.4%	15.8%	24.1%					

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*2021年2月期第1四半期以降、従来その他に含まれていたクリエイティブ分野（韓国）を報告セグメントとして独立した。

連結領域別業績推移

四半期業績 (累計) (百万円)	21年2月期				22年2月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
売上高	9,486	18,454	27,558	37,314	10,599			
前年比	15.2%	11.8%	12.3%	26.2%	11.7%			
TV/映像	1,518	3,045	4,740	6,455	1,887			
前年比	-4.0%	-2.9%	2.7%	4.8%	24.3%			
ゲーム	2,134	4,337	6,421	8,843	2,385			
前年比	6.7%	6.8%	5.9%	6.1%	11.7%			
Web	1,746	3,396	5,098	6,866	1,971			
前年比	1.9%	0.3%	-0.6%	-1.7%	12.9%			
医療	1,309	2,288	3,114	3,918	1,473			
前年比	0.6%	-9.4%	-6.7%	-2.5%	12.5%			
会計	446	867	1,295	1,716	445			
前年比	-1.5%	-6.2%	-7.4%	-7.0%	-0.2%			
電子書籍・版權	588	1,200	1,901	2,649	604			
前年比	37.4%	29.7%	31.3%	27.6%	2.7%			
営業利益	1,049	1,456	1,910	2,448	1,231			
前年比	33.2%	15.0%	15.3%	55.0%	17.3%			
営業利益率	11.1%	7.9%	6.9%	6.6%	11.6%			
TV/映像	114	180	262	419	133			
前年比	-3.9%	10.5%	18.8%	33.9%	16.2%			
営業利益率	7.5%	5.9%	5.5%	6.5%	7.0%			
ゲーム	327	565	800	1,082	373			
前年比	105.7%	101.9%	108.3%	71.3%	13.9%			
営業利益率	15.3%	13.0%	12.5%	12.2%	15.6%			
Web	161	262	344	475	166			
前年比	16.4%	13.1%	-2.5%	-4.3%	3.5%			
営業利益率	9.2%	7.7%	6.7%	6.9%	8.4%			
医療	475	667	737	724	561			
前年比	2.4%	-10.0%	-7.8%	-0.7%	18.0%			
営業利益率	36.3%	29.1%	23.7%	18.5%	38.1%			
会計	38	42	69	88	15			
前年比	-26.2%	-53.0%	-58.1%	-49.1%	-60.9%			
営業利益率	8.5%	4.9%	5.3%	5.1%	3.3%			
法費	29	25	6	12	5			
前年比	645.7%	39.6%	-80.8%	-78.3%	-83.2%			
電子書籍・版權	71	130	202	289	74			
前年比	183.0%	108.8%	77.2%	57.5%	3.5%			
営業利益率	12.1%	10.8%	10.6%	10.9%	12.2%			
他	-167	-415	-510	-641	-97			

四半期業績 (百万円)	21年2月期				22年2月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	9,486	8,968	9,104	9,756	10,599			
前年比	15.2%	8.3%	13.4%	30.3%	11.7%			
TV/映像	1,518	1,527	1,695	1,715	1,887			
前年比	-4.0%	-1.9%	14.8%	10.9%	24.3%			
ゲーム	2,134	2,202	2,084	2,422	2,385			
前年比	6.7%	6.8%	4.2%	6.6%	11.7%			
Web	1,746	1,650	1,703	1,768	1,971			
前年比	1.9%	-1.3%	-2.4%	-4.7%	12.9%			
医療	1,309	979	826	804	1,473			
前年比	0.6%	-20.1%	1.8%	17.9%	12.5%			
会計	446	421	428	421	445			
前年比	-1.5%	-10.7%	-9.8%	-5.6%	-0.2%			
電子書籍・版權	588	611	702	748	604			
前年比	37.4%	23.1%	34.1%	19.2%	2.7%			
営業利益	1,049	406	454	538	1,231			
前年比	33.2%	-15.0%	16.5%	189.0%	17.3%			
営業利益率	11.1%	4.5%	5.0%	5.5%	11.6%			
TV/映像	114	66	81	157	133			
前年比	-3.9%	49.2%	42.6%	69.9%	16.2%			
営業利益率	7.5%	4.3%	4.8%	9.1%	7.0%			
ゲーム	327	237	235	282	373			
前年比	105.7%	96.8%	125.6%	13.9%	13.9%			
営業利益率	15.3%	10.8%	11.3%	11.6%	15.6%			
Web	161	101	82	131	166			
前年比	16.4%	8.2%	-32.4%	-8.5%	3.5%			
営業利益率	9.2%	6.1%	4.8%	7.4%	8.4%			
医療	475	191	71	-13	561			
前年比	2.4%	-30.8%	19.2%	-	18.0%			
営業利益率	36.3%	19.5%	8.5%	-	38.1%			
会計	38	4	27	19	15			
前年比	-26.2%	-88.5%	-64.2%	114.3%	-60.9%			
営業利益率	8.5%	1.1%	6.2%	4.6%	3.3%			
法費	29	-5	-19	7	5			
前年比	645.7%	-	-	-75.4%	-83.2%			
電子書籍・版權	71	58	73	86	74			
前年比	183.0%	58.0%	39.6%	25.0%	3.5%			
営業利益率	12.1%	9.5%	10.4%	11.6%	12.2%			
他	-167	-248	-95	-131	-97			

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*領域別の売上高、営業利益は同社資料の構成比率をもとにSR社算出。

2022年2月期第1四半期実績

- 売上高：10,599百万円（前年同期比11.7%増）
- 営業利益：1,231百万円（同17.3%増）

クリーク・アンド・リバー社 / 4763



Research Coverage Report by Shared Research Inc. | <https://sharedresearch.jp>

- 経常利益：1,247百万円（同17.3%増）
- 親会社株主に帰属する四半期純利益：881百万円（同24.1%増）

売上高および各利益が前年同期比で増加した。新型コロナウイルス感染症拡大の影響が一部あったが、同社がネットワークを有しているクリエイター、医師、ITエンジニア、弁護士、会計士、建築士、ファッションデザイナー、シェフ、研究者等、替えの利かない専門的な能力を有するプロフェッショナルへのニーズは底堅く推移した。セグメント別で、会計・法曹分野を除くすべてのセグメントが増収となった。

利益面について、増収効果によって営業利益以下の各利益が二桁増益となった。セグメント別では会計・法曹分野の減収はあったが、クリエイティブ分野（日本）と医療分野が二桁の増益となった。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響は、前期に続き、医療分野における全国でのイベントの中止、ファッション・食領域における需要の激減、会計・法曹分野を中心とした人材紹介事業における需要回復の遅れ等があった。一方で、同社の中核を担うクリエイティブ分野（日本）、医療分野におけるエージェンシー事業や、クリエイティブ分野（日本）における電子書籍やYouTube等のライツマネジメント事業が好調に推移した。

セグメント別の概況は以下の通りであった。

クリエイティブ分野（日本）

- 売上高：7,181百万円（前年同期比14.3%増）
- 営業利益：659百万円（同20.6%増）

映像・TV・映像技術関連分野

TV局各局の番組制作需要を的確に捉え、制作スタッフの派遣事業が伸長した他、社内制作スタジオを中心にコンテンツの企画・制作力を強化した。同社が企画制作するTV番組『家事ヤロウ!!!』（テレビ朝日系列）は、深夜帯での放送であったが、評価を高めて2021年春にゴールデンタイムへの昇格を果たした。『家事ヤロウ!!!』の番組公式Instagramのフォロワー数が国内のテレビ番組公式アカウントとしてトップとなる200万人（2021年5月末）を超過した。

NHK出身者により設立された株式会社ウイング（2020年7月に株式取得、連結子会社化）は、NHKおよび関連会社の番組制作・編集部門へのスタッフ派遣事業、気象キャスターの派遣等を展開している。同社の持つネットワークとの融合し、シナジー効果の創出を図る。

YouTube「The Online Creators（OC）」の運用

YouTubeクリエイターによりアップロードされた動画の月間総再生回数が700百万回（2021年5月末）超と順調に増加した。また、企業やTV番組のYouTubeチャンネルの運用受託が増加した。

ゲーム分野

制作スタジオでの制作受託案件や、IPを活用した自社開発を推進した。

業界未経験者のための無料育成機関「クリエイティブ・アカデミー」の運営や外国籍人材の積極的な登用を通じて、人手不足と言われるゲーム業界のニーズに対応した。

XR（VR、AR、MR等の総称）への取り組み

連結子会社である株式会社VR Japanと連携して「VR遠隔医療教育ソリューション」や「低遅延VRリアルタイム配信システム」の開発に取り組んだ。また、企業と共同で災害体感教育ツールを開発する等、教育研修やアミューズメント施設、イベントや展示会などビジネス領域においてハードからコンテンツまで一貫したソリューションの提供を進め、実績を積み重ねた。

Web分野

Webライターおよびデジタルマーケティング領域におけるデータサイエンティスト等のネットワーク拡充をはかった。企業のWebマーケティングおよびデジタルマーケティング需要の高まりを捉えた提案等により、業容の拡大に努めた。

出版分野

Amazon Kindleを始めとした複数の電子書店に対し、同社が取次を行なう電子書籍取次事業において、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う外出自粛要請による巣籠り需要もあり、配信数、ダウンロード数が順調に増加した。

建築分野

一級建築士の紹介およびBIM技術者の派遣を行なうエージェンシー事業が堅調に成長した。特徴的な賃貸物件をプロデュースする「CREATIVE RESIDENCE」、VR空間でハウスメーカーや工務店等が顧客に住宅をプレゼンテーション・販売できるサービス「超建築VR」を展開した。

BIM：Building Information Modelingの略。コンピューター上に現実と同じ建物の立体モデルを再現し、建物づくりに活用する仕組みをいう。

新たな分野への取り組み

AI等コンピュータサイエンスの技術者や博士、ライフサイエンスの研究開発者や研究開発補助者、料理人、企業における業務や機能の最高責任者であるCXOのエージェンシー事業等を展開した。

クリエイティブ分野（韓国）

- 売上高：895百万円（前年同期比4.0%増）
- 営業利益：2百万円（前年同期は営業損失2百万円）

連結子会社CREEK & RIVER ENTERTAINMENT Co.,Ltd.および連結子会社CREEK & RIVER KOREA Co.,Ltd.が、クリエイティブ分野（日本）と同様のビジネスモデルを韓国にて展開している。

韓国のTV業界で多くの映像プロフェッショナルの派遣実績を有する他、出版分野等において同社単体との連携を高め、映像分野以外への進出、ライセンスマネジメント事業の強化等により、収益の向上を図る。

医療分野

- 売上高：1,474百万円（前年同期比12.3%増）
- 営業利益：556百万円（同17.2%増）

売上高および営業利益は前年同期比で増収増益となった。医師の紹介事業については、全国各地での慢性的な医師不足、地域的偏在、新型コロナウイルス感染症等を背景に医師へのニーズは引き続き高水準であり、前年の売上高、営業利益を上回って推移した。なお、新型コロナウイルス感染症により引き続き「レジナビFair」の開催は困難な状況であったが、オンラインにて開催する環境を整え、研修医・医学生や医療機関に貢献し、収益へと繋げた。

医療機関や自治体、医師や看護師の多様なニーズに応えるべく、医師の紹介事業を中心に、医学生・研修医を対象とした全国各地で開催する「レジナビfair」、オンライン開催の「レジナビFairオンライン」、臨床研修情報サイト「レジナビ」、若手医師向け情報収集サイト「民間医局コネク」等のサービスを展開した。

会計・法曹分野

- 売上高：519百万円（前年同期比4.5%減）
- 営業利益：18百万円（同72.2%減）

会計・法曹両領域とも、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、人材紹介事業において前期に引き続きクライアントの採用選考の遅延や管理部門を中心とした採用計画の見直し等が生じており、売上高および営業利益は前年同期を下回った。

関連各種団体との関係強化、クライアント企業・事務所との共同セミナーの開催等を通じ、業界内における認知度向上を図り、エージェンシー事業の拡大に努めた。

これまでに培ったネットワークを活かし、会計事務所、法律事務所やその顧問先の事業承継ニーズに対応すべく、「事業承継・M&A支援サービス」を展開した。この他、在宅で活躍する経理・法務人材の紹介事業を行なう等、サービスを拡充した。

その他の事業

- 売上高：580百万円（前年同期比12.7%増）
- 営業損失：8百万円（前年同期は営業損失38百万円）

当第1四半期においては、売上高が前年同期比で増収となった。利益面では、増収効果に加え投資段階の事業の利益改善があり、営業損益が改善した。

IT分野のエージェンシー事業を展開する連結子会社リーディング・エッジ社では、ロボット・AI等、市場ニーズに合わせ、プログラム言語Pythonに精通した5,000名以上のエンジニア等のネットワークを構築し、IT技術者の採用や育成、紹介に取り組んだ。エンジニアに対するニーズは引き続き旺盛であり、人材の確保を進めた。

ファッション分野のエージェンシー事業を展開する連結子会社インター・ベルにおいては、販売職の派遣および店舗の運営代行業務等を展開している。日本政府による3度目の緊急事態宣言の発出に伴い、百貨店や商業施設が営業自粛や時短営業を実施したが、その影響を最小限に留めた。オンラインを活用した接客やライブコマースを導入する等、ポストコロナ社会に向けて、新たな収益機会を獲得するためのサービス確立に取り組んだ。

人材メディア事業を展開する連結子会社プロフェッショナルメディアにおいては、前期に広告業界の求人サイトから、市場ニーズに合わせてリニューアルしたWeb・IT・AI業界の総合求人サイト「DXキャリア」の業容を拡大した。

連結子会社VR Japanは、中国のIDEALENSおよびSKYWORTHのVRゴーグルの国内での販売を行っている。「VR遠隔同時講義システム」および「低遅延ライブ配信システム」の開発を推進し、特に医療分野における研修等の領域において、独自の事業基盤を構築しつつある。

AIを用いたシステムの企画・開発・販売・運用・保守事業を行なう連結子会社Idrasysは、需要予測やスコアリング（成約予測等）等を可能にする独自のAIクラウドプラットフォーム「Forecasting Experience」を通じて、企業のAI活用支援を展開した。

米国にて法曹分野のSNSプラットフォーム「JURISTERRA」の開発・運営を行なうCREEK & RIVER Global, Inc. は、「JURISTERRA」の本格稼働に向けた開発を進めた。また、その一部機能を活用し、米国と日本を結んだ法務コンサルティングサービスを拡大した。

株式会社シェアードリサーチについて

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。SR社の現在のレポートカバレッジは以下の通りです。

Current Client Coverage of Shared Research Inc.

アース製薬株式会社	株式会社カオナビ	株式会社セリア	株式会社ハウスドゥ
アーツパークホールディングス株式会社	株式会社カナミックネットワーク	株式会社セレス	伯東株式会社
アーバネットコーポレーション	兼松株式会社	ソースネクスト株式会社	株式会社ハビネット
アイペットホールディングス株式会社	亀田製薬株式会社	ソレイジア・ファーマ株式会社	Hamee株式会社
あい ホールディングス株式会社	ガリバーインターナショナル	第一稀元素化学工業株式会社	株式会社バン・パシフィック・インターナシ
株式会社アイモバイル	株式会社CARTA HOLDINGS	株式会社ダイセキ	ョナルホールディングス
株式会社アクセル	カルナバイオサイエンス株式会社	太陽ホールディングス株式会社	株式会社ビーエー
株式会社アジュバンコスメジャパン	ギグワークス株式会社	株式会社高島屋	株式会社ピースリー
株式会社アズーム	キャノンマーケティングジャパン株式会社	中国塗料株式会社	BEENOS株式会社
アズビル株式会社	株式会社キャリアデザインセンター	蝶理株式会社	株式会社ビーロッド
アズワン株式会社	株式会社キャンパス	株式会社チヨダ	株式会社ビジョナリーホールディングス
株式会社アドバンスクリエイト	キュービーネットホールディングス株式会社	都築電気株式会社	株式会社ビジョン
アトラエ	株式会社グッドコムアセット	ツルハホールディングス	ビジョン株式会社
アニコム ホールディングス株式会社	クミアイ化学工業株式会社	株式会社ティア	ファーストブラザーズ株式会社
アネスト岩田株式会社	Klab株式会社	DIC株式会社	株式会社北國銀行
A P A M A N株式会社	グランディハウス株式会社	株式会社TKC	株式会社ブイキューブ
株式会社アバント	株式会社クリーク・アンド・リバー社	株式会社ティーケービー	株式会社フェイスネットワーク
株式会社あらた	ケイアイスター不動産株式会社	株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ	株式会社フェローテックホールディングス
アンジェス株式会社	株式会社GameWith	デジタルアーツ株式会社	フリービット株式会社
and factory株式会社	株式会社ゲームカード・ジョイコホール	株式会社デジタルガレージ	株式会社ブロードリーフ
アンリツ株式会社	ィングス	株式会社出前館	ベース株式会社
株式会社 E ストアー	ココカラファイン	デュアルタップ	株式会社ベネフィット・ワン
株式会社イエローハット	コタ株式会社	Delta-Fly Pharma	株式会社ベルパーク
イオンディライト株式会社	コムシスホールディングス株式会社	株式会社テンポイノベーション	HENNGE株式会社
株式会社イオンファンタジー	コンドーテック株式会社	東急建設株式会社	株式会社ホープ
株式会社イグニス	株式会社サーバーワークス	株式会社ドウシヤ	ホソカワミクロン株式会社
伊藤忠エネクス株式会社	株式会社ザッパラス	東洋インキSCホールディングス株式会社	株式会社北國銀行
株式会社IDOM	サトーホールディングス株式会社	東洋炭素株式会社	株式会社ボルテージ
稲畑産業株式会社	株式会社サニックス	東洋紡株式会社	株式会社マーキュリアインベストメント
株式会社インテリジェント ウェイブ	サンバイオ株式会社	株式会社TOKAIホールディングス	松井証券株式会社
インフォコム株式会社	株式会社サンリオ	トーカロ株式会社	マネックスグループ株式会社
株式会社インフォマート	株式会社シーアールイー	トーセイ	株式会社マルマエ
株式会社うるる	GCA株式会社	株式会社トライステージ	株式会社三城ホールディングス
株式会社エアトリ	株式会社ジェイ・エス・ビー	株式会社ドリームインキュベータ	株式会社ミライト・ホールディングス
株式会社エイジア	株式会社ジェイテックコーポレーション	内外トランスライン株式会社	株式会社メタックス
株式会社エイチーム	Jトラスト株式会社	長瀬産業株式会社	株式会社メディアドゥ
エイチ・ツー・オーテイリング株式会社	株式会社JPホールディングス	ナノキャリア株式会社	株式会社メディカルシステムネットワーク
AI inside 株式会社	株式会社識学	日医工株式会社	株式会社メディネット
株式会社エス・エム・エス	株式会社シグマックス	日進工具株式会社	メドピア株式会社
SBSホールディングス株式会社	シップヘルスケアホールディングス株式会社	日清紡ホールディングス株式会社	森永乳業株式会社
株式会社エディオン	シナネンホールディングス	日総工業株式会社	株式会社ユウグレナ
NECネットエスアイ株式会社	株式会社SHIFT	日本工営株式会社	株式会社吉野家ホールディングス
株式会社FPG	ジャパンベストレスキューシステム株式会社	ニプロ株式会社	RIZAPグループ株式会社
MRT株式会社	ジャフコグループ株式会社	日本KFCホールディングス株式会社	ライドオンエクスプレスホールディングス
エリアリンク	株式会社シンクロ・フード	日本商業開発株式会社	株式会社ラウンドワン
エレコム株式会社	株式会社ジンスホールディングス	日本駐車場開発株式会社	株式会社ラクーンホールディングス
エン・ジャパン株式会社	サンバイオ製薬株式会社	日本調剤	ラクト・ジャパン
オイシックス・ラ・大地株式会社	鈴茂器工株式会社	日本電計株式会社	株式会社ラックランド
株式会社大泉製作所	スター・マイカ・ホールディングス	株式会社日本マイクロニクス	リゾートトラスト株式会社
株式会社オークファン	株式会社ストライク	日本モーゲージサービス株式会社	株式会社良品計画
沖電気工業株式会社	株式会社スノーピーク	株式会社ネットマーケティング	レーザーテック株式会社
株式会社小野測器	株式会社スペースバリューホールディングス	ネットワンシステムズ株式会社	株式会社レーサム
オルパヘルスケアホールディングス株式会社	株式会社スリー・ディー・マトリクス	株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ	株式会社ロコンド
株式会社オンワードホールディングス	生化学工業株式会社	ハイデイ日高	株式会社ワールドホールディングス

※投資運用先銘柄に関するレポートをご希望の場合は、弊社にレポート作成を受託するよう各企業に働きかけることをお勧めいたします。また、弊社に直接レポート作成をご依頼頂くことも可能です。

ディスクレマー：本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートを対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示：本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
<https://sharedresearch.jp>
TEL: +81 (0)3 5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp

クリーク・アンド・リバー社 / 4763



Research Coverage Report by Shared Research Inc. | <https://sharedresearch.jp>